

令和 8 年 1 月 1 日 発行  
発行人 中 川 英 二  
編集人 五 味 律 子  
進 藤 真 美  
馬 場 美 里  
川 上 峻 平  
前 島 誠

# 梨臨技ニュース

事務所 山梨県立中央病院

〒400-8506 甲府市富士見 1-1-1

☎ 055-253-7111 FAX 055-253-9923 🌐 : <http://riringi.jp>

No.467

## 謹賀新年



山梨県臨床検査技師会  
会長 中川英二

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は、会員・賛助会員の皆様、そして関係各所の皆様に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

日臨技は、医師の働き方改革の一環として開催されている タスク・シフト/シェア指定講習会が継続されています。基礎講義がオンデマンドで配信され、履修者は県内での実技講習（定員 60 名）を受講する形となっています。今年度の県内実技講習で最後となりますので、臨床検査技師として必須となるライセンス取得のため、未受講の方はぜひ積極的な受講をお願いいたします。

10 月 11 日～12 日にアピオ甲府タワー館で開催した 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（梨臨技担当）は、744 名の参加 をいただき、大盛況のうちに幕を閉じました。テーマは、「甲斐創造 ～未来への羅針盤～」でした。変貌する医療社会における臨床検査技師の価値と未来を見据えた、意義深い学会となりました。会員の皆様が一丸となり、「一期一会」と「おもてなしの心」で支えてくださったことに深く感謝申し上げます。

昨年 12 月には公益事業として「検査と健康展」を実施いたしました。高校生への職種説明・検査体験、一般来場者向け骨密度・血管年齢検査などを通じ、臨床検査の魅力と健康管理の重要性を伝えることができました。また、VF 甲府の試合に合わせ、県健康増進課と共催で HIV/STI 予防啓発キャンペーン も展開し、オーロラビジョンを通じて多くの来場者にメッセージを届けることができました。企画・運営にご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今後の予定では、1 月に災害対策研修会を兼ねた「臨床検査フォーラム」開催いたします。多くの会員の参加をお待ちしています。県学会は支部学会の開催年のため実施いたしません、総会は 3 月・6 月に開催予定しております。

当会は引き続き、研修会や学会を通じて新人育成、連携強化、地域貢献に努めてまいります。役員一同、会員の皆様の声に耳を傾けながら、「必要とされる臨床検査技師」の育成と、地域医療に寄与する事業の推進に全力で取り組んでまいります。会員の皆様、賛助会員の皆様、そして関係各位の皆様のますますのご健勝とご活躍を心より祈念し、年頭のご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





## 副会長（学術） 河合 正行

新年、明けましておめでとうございます。

昨年開催いたしました関甲信支部・首都圏支部医学検査学会におきましては、多くの会員の皆様のご参加とご支援を賜り、盛会のうちに終えることができました。あらためて、学会運営に携わっていただいた実行委員、発表・座長を務めていただいた会員の皆様、各研究班班長、協賛企業の方々に、深く感謝申し上げます。

本学会を通じて、臨床検査技師としての専門性の深化のみならず、地域医療における連携の重要性を再認識する貴重な機会となりました。これもひとえに、会員の皆様一人ひとりの熱意と日頃の研鑽の賜物であると感じております。

また、本年 1 月には臨床検査フォーラムを開催し、その中で災害訓練を実施いたします。大規模災害発生時において、臨床検査技師が果たすべき役割は重要性を増しています。本フォーラムならびに災害訓練が、実践的な知識と対応力を共有・強化する機会となり、県内医療体制のさらなる充実につながることを期待しております。

会員の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。本年も引き続き、当会の活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 副会長（庶務） 小川 賢二

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、会員の皆様のご理解とご協力のもと、第 61 回 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会を盛況のうちに開催することができました。改めまして、深く感謝申し上げます。

また、通年の技師会活動におきましても、滞りなく事業を推進できましたことは、ひとえに会員の皆様のお力添えによるものと心より御礼申し上げます。

本年は、医療を取り巻く環境が大きく変化する中、臨床検査技師としての専門性向上と社会的役割の発展が、これまで以上に求められる一年となります。

技師会としても、学術振興、人材育成、地域医療への貢献を柱に、より一層価値ある活動を展開して参る所存です。

結びに、本年が皆様にとって健康で実り多い一年となりますよう祈念するとともに、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 副会長（渉外） 山口 理香

新しい年の幕開けを会員の皆様と共に迎えられたことを謹んでお慶び申し上げます。

昨年は「第 61 回日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会」を成功裏に収める事が出来、併せて滞りなく通年の事業を遂行できたのも会員の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

また、新事業への参画や一部申請書改定も致しましたので梨臨技のホームページにてご確認いただける

と幸いです。

さて皆様、新しい年はどのように過ごされますか？何か計画は立てておられますか？

資格取得にチャレンジするもよし、出来なかったことにリベンジするもよし、スキルアップに向けて努力するもよし、自分を労ってのんびりするもよし、環境を変えてみるのもよし、あえて試練に向かうもよし、そんな皆様の「新たな価値の創造」に「りりんぎ（梨臨技）」が助力となれますようにこれからも邁進して参りますのでご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

皆様と山梨県臨床検査技師会にとって最良の年でありますようご祈念申し上げます。



### 事務局長 前島 誠

明けましておめでとうございます。

いつも当会の活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

昨年度は、当県が担当県として支部学会を開催し、無事に成功へとつなげることができました。準備から当日まで、会員の皆さまが力を合わせてくださったおかげです。改めて深く感謝申し上げます。

私の事務局長としての任期は今年 6 月までとなりました。残りの期間も、研修会の充実や情報提供、会の運営がよりスムーズに進むよう、精一杯取り組んでまいります。

これからも、皆さまのお声を伺いながら、より良い会づくりと一緒に進めていければと思っています。

本年が皆さまにとって、健康で充実した一年となりますようお祈り申し上げます。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



### 庶務部長 渡邊 峻介

明けましておめでとうございます。

今年度より事務局庶務部長として技師会活動に参加し、様々な経験をさせて頂いております。庶務部長として技師会の運営に携わることになり、技師会活動を運営することの大変さや協力していただける理事や会員の皆様の有難さを改めて感じる事ができました。

まだまだ未熟な点が多々ありますが、本年もより一層、活発な技師会活動が行えるよう精一杯努めたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 会計部長 内藤 亮

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、技師会活動ならびに会計業務に際し多くのご協力をいただき、ありがとうございました。あわせて、支部学会の活動におきましても、皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。

任期終了まで残りわずかとなりましたが、引き続き円滑な会務運営と後任への引き継ぎに努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。





### 組織部長 古屋 良太

新年あけましておめでとうございます。旧年中は組織部活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございました。若梨部の皆様には新人研修会をはじめ、関甲信・首都圏支部医学検査学会における企画や参加、本当にお疲れ様でした。年が明けて1月には検査フォーラム2日目に災害対策研修会、2月にはタスクシフト/シェア実技講習会が開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。本年もよろしくお願いいたします。



### 組織副部長 滝川 弘一

あけましておめでとうございます。

昨年は梨臨技及び組織部の活動にご協力いただきありがとうございました。

特に若梨部の皆様には、ご多忙にも関わらず支部学会などをはじめとした活発な活動をしていただきしたこと誠に感謝申し上げます。

今後も昨年同様に組織部、若梨部及び災害対策委員会にご指導ご協力を賜りますようお願いいたします。本年も皆様にとって良い年となるよう心よりお祈り申し上げます。



### 広報部長 五味 律子

新年あけましておめでとうございます。

昨年は会報「梨臨技ニュース」発行にあたり、会員の皆様から多くのご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年度4月からは、登録メールアドレスへのPDF形式の配信に加え、梨臨技ホームページへの掲載を行っております。技師会活動や各研究班の研修会など、日々の業務に役立つ情報を少しでも分かりやすくお届けできれば幸いです。これからも、皆様にとって身近で役立つ会報となるよう努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



### 広報副部長 進藤 真美

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、会報の発行に際し、日頃よりご理解とご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

昨年4月より会報はメール・WEB配信となり、より身近に情報をお届けできるようになりました。

今後も、技師会の活動や情報を会員の皆様に身近で親しみやすいものとなるよう、わかりやすく有益な情報発信に努めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。







### 渉外部長 松山 亜紀子

新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、渉外部の活動に大変多くの皆様にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。特に「検査と健康展」は新しい形式、新しい場所での開催となり不安な部分もありましたが、皆様のご協力のもと、無事に終わることができました。他にも「こどもメディカルカレッジ」や「肝疾患啓発イベント」など、大変実りのある有意義な活動が出来ました。これらの公益事業は、会員の皆様のお力添えがなくては成り立ちません。この場をお借りして感謝申し上げます。

本年度も渉外部および公益事業委員一同、一丸となって取り組んで参りますので、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



### 渉外部副部長 堀田 由美香

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は渉外部事業に多大なるご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

昨年は新たに小学生向けの渉外活動も始めることができました。本年もより一層「臨床検査技師」・「山梨県臨床検査技師会」の認知度向上に向け、渉外活動に取り組んで参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



### 学術部長 杉浦 弘樹

新年明けましておめでとうございます。

日頃より、技師会活動に対しご理解ご協力頂きありがとうございます。昨年は 9 年ぶりに山梨県の担当で 2025 年度日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第 61 回）が開催されました。各研究班のご協力により、研究班企画が開催されたたくさんの会員の方にご参加いただきました。お忙しい中、準備をしていただいた各研究班長や班員に御礼申し上げます。ありがとうございました。

また、現地開催やオンラインを利用した研修会も適宜開催され、研究班活動が活発に行われました。2026 年 1 月 24～25 日に開催される山梨臨床検査フォーラムでは 9 研究班による研究班企画が開催されます。大変興味深い内容の企画を準備していますので是非、多くの会員様のご参加をお待ちしています。今後も、各研究班とも協力し参加しやすい研修会の開催など、研究班活動を活発にしていきたいと思っております。本年の会員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



### 学術副部長 保坂 和宏

新年明けましておめでとうございます。

昨年は第 61 回関甲信支部・首都圏支部医学検査学会への参加・ご協力ありがとうございました。

本年も学術活動への参加・ご協力を宜しくお願い致します。





### 情報管理部長・情報システム研究班 班長 古屋 直樹

新年あけましておめでとうございます。

日頃より技師会活動、情報管理部にご協力いただきありがとうございます。

今年度より会報を HP に掲載し、HP を見る機会が今まで以上に増えたのではないのでしょうか？今後もメール等の連絡に加え HP でも情報を案内してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 情報管理副部長 大柴 一希

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より技師会活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

情報管理部では、正確で迅速な情報提供を通じて、会員の皆様の業務や学術活動を支えることを目指しております。2026 年も皆様のお役に立てるよう取り組んでまいります。

本年が皆様にとって健康で実り多い一年となりますよう祈念いたします。



### 甲府北地区理事 赤井 洋美

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は技師会活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。地区理事としてこれまでに貴重な体験を多くさせていただきました。任期も残りわずかとなりますが、業務に尽力していきたいと思っております。

本年もよろしくお願いいたします。



### 甲府中地区理事 千野 恵美

新年あけましておめでとうございます。

皆様のご指導、ご協力に感謝申し上げます。

十分なお力添えができず申し訳ない気持ちでいっぱいです。

残りの任期は少しでもお役に立てるよう努めてまいりたいと思っております。

本年も宜しくお願いいたします。



### 甲府南地区理事 古屋 智裕

新年あけましておめでとうございます。

昨年は関甲信・首都圏支部医学検査学会などもあり、いろいろな経験をさせていただきました。地区理事も残すところ半年となりましたが、本年も技師会活動が円滑な運営に微力ながら協力させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。





### 峡北地区理事 仲二見 里香

新年あけましておめでとうございます。

任期が残り僅かとなりました。少しでも技師会活動へお力添えできるよう努めてまいりたいと思います。皆様にとってより良い一年になりますようお祈り申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。



### 峡南地区理事 板倉 薫

新年あけましておめでとうございます。

今年は1月に学術講習会を予定しております。皆様ご多忙かと思いますが、多くの方にご参加頂きたいと思っております。不慣れな為、ご迷惑をお掛けすると思いますが、無事に開催できるよう努めて参ります。

任期も残り僅かとなりましたが、技師会活動に貢献できるよう尽力していきたいと思っています。本年もよろしくお願い致します。



### 峡東地区理事 加治木 美幸

新年あけましておめでとうございます。

昨年度から峡東地区の理事を担当させていただいております。

地区理事になり大変な時もありましたが、色んな人と出会い、出会った皆様に助けてもらい、とても良い経験をさせてもらいました。次の理事さんにも同じ気持ちで活動してってもらい、気持ち良く引き継いでいっていただければ良いなと思っています。

あと半年で理事は終わってしまいますが、これからは参加する事で、技師会活動を盛り上げていければと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



### 郡内地区理事 渡邊 光子

新年明けましておめでとうございます。

今年度郡内地区は、会員の皆さまご協力のもとリフレッシュ研修会を担当させて頂きました。

任期も残りわずかとなりましたが、技師会活動に力添えできるよう努めて参りたいと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。



### 臨床化学検査研究班 班長 河西 慶

新年あけましておめでとうございます。

昨年は日臨技 関甲信・首都圏支部医学検査学会に県内外から沢山のご参加いただきありがとうございました。

本年は臨床化学の基礎の部分からはじまり、より一層皆様に興味を持って頂ける内容を企画したいと考えております。本年もよろしくお願い申し上げます。



### **血液検査研究班 班長 渡邊 治樹**

新年あけましておめでとうございます。

昨年 11 月開催されました関甲信支部・首都圏支部学会血液検査研究班企画におきまして、多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。年明けにも山梨県臨床検査フォーラムにて研修会を企画していますので、ご参加いただければ幸いです。

本年も会員の皆様にご参加いただける研修会を企画していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



### **免疫血清検査研究班 班長 深澤 春菜**

新年あけましておめでとうございます。

昨年度は『肝疾患診療向上の為にアンケート調査』や、『第 61 回の日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会の研究班企画』等、多くの方にご協力いただきました。この場をお借りし感謝申し上げます。本年度も研究班のメンバーと共に協力し、多くの方に関心を持っていただけるような研修会の企画に尽力する所存です。今後ともご指導ご教授よろしくお願い申し上げます。



### **一般検査研究班 班長 天野 陽生**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は一般検査研究班に対しご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。

本年もより一層、会員の皆様のご期待に添えるような企画作りをご提供できるよう、研究班班員一同ますます精進してまいります。

会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年も、何卒よろしくお願い致します。



### **微生物検査研究班 班長 馬場 美里**

新年あけましておめでとうございます。

今年度は思ったような活動ができず、研修会などをあまり開催できず申し訳ありませんでした。

私自身は今年、県外の研修会などに参加し山梨県内の微生物に携わっている人数の少なさを痛感した一年でした。少ない人数だからこそ、横の繋がりなどを強みになれるような山梨県微生物研究班を目指していきたいと思っています。そのためには会員の皆様協力が不可欠ですので、本年もどうぞよろしくお願い致します。







### 生理検査研究班 班長 阿部 彬

新年あけましておめでとうございます。去年は関甲信支部・首都圏支部医学検査学会でのご協力・ご参加ありがとうございました。来年度に大きなイベントとして、9月12日・13日に山梨県担当の関甲信支部・首都圏支部生理検査学会が県立図書館にて開催致します。その準備に邁進しておりますので、より多くの参加をよろしくお願いいたします。

本年度も残りわずかとなりましたが、検査フォーラムなどまだまだありますのでよろしくお願いいたします。



### 病理・細胞診検査研究班 班長 笠井 一希

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、研究班活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。昨年は、病理組織分野・細胞診分野、共に多くの皆様にご参加いただきました。

今年も会員の皆様にとって有意義な研究班活動を行えるように引き続き努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



### 輸血検査研究班 班長 原 順一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年10月の支部学会におきましては、輸血シンポジウムを開催し、多職種による連携をテーマに、意義深いご発表と活発な意見交換が行われました。

臨床医や看護師など他職種との連携の重要性を改めて認識し、輸血医療の質の向上に向けた具体的な一歩となりました。

今後も、会員の皆様の実務に役立つ研修会の開催に努めてまいります。

2026年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



### 超音波検査研究班 班長 後藤 さやか

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、関甲信学会が山梨県で開催されました。研究班企画では、今回も南里先生に講演していただき、おかげさまで大盛況のうちに終了いたしました。

超音波検査研究班の今年の活動として、1月の検査フォーラムでは、甲府共立病院の新津好江先生の乳腺超音波講習会を開催いたします。久しぶりの乳腺の講習会になるので、ワクワクしております。超音波研究班も会員の皆様のレベルアップに貢献できるような企画を考えていきたいと思っておりますので、ご参加、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。





### 公衆衛生研究班 班長 大木 翔平

新年あけましておめでとうございます。昨年は山梨県を感染地域とする SFTS 感染症が初めて発生しました。致死率が高い 4 類感染症です。熊だけではなく、マダニにも気を付けなければいけません。また、近い将来、気候変動やインバウンドの影響から蚊が媒介する感染症にも注意が必要と言われています。疑い事例が出た場合は、保健所との連携が必要となります。そこで、検査フォーラムでは感染症行政の業務について説明します。本年もよろしくお願いいたします。



### 遺伝子研究班 班長 内田 幹

新年あけましておめでとうございます。

昨年は遺伝子検査の進展と個別化医療の重要性が一層高まりました。今年も最新の研究と技術を活用し、感染症対策や健康管理に貢献できるよう努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



### 若梨部一同

新年あけましておめでとうございます。2 月 28 日に「若手技師の交流会を深める会」を開催いたします。交流を深め、つながりを広げる機会となりますので、ぜひご参加ください！本年も皆さまにとって有意義な企画・活動をお届けできるよう尽力してまいります。若手技師の皆さんで、梨臨技をさらに盛り上げていきましょう！



## 学術講習会

【日 時】2026 年 1 月 17 日（土）

受付時間：13:30 ～ 14:00 講演時間：14:00 ～ 16:00（開会 ～ 閉会式まで）

【会 場】生涯学習センターIF（市川三郷町）

【内 容】テーマ：県内における精神疾患について

演題名：治療抵抗性統合失調症の薬物治療 講師名：三澤 史斉 先生（県立北病院）

【生涯教育点数】基礎：20 点

【申込方法】日臨技 HP よりお申込みください

【申込期間】2025 年 11 月 1 日 ～ 2026 年 1 月 5 日

【参加費】会員：無料

【募集人数】50 名（先着順）

【懇親会】無

※開催時期が季節性の感染症が懸念される為、懇親会は実施せず、「手土産」という形を執る予定です。

### 第 13 回山梨臨床検査フォーラム&災害訓練 ご案内

山梨臨床検査フォーラムは、「日常業務に直結する知識・技術の再確認」「各専門分野の最新動向や課題の共有」「災害時に臨床検査技師が果たすべき役割の理解と実践」を目的としており、若手からベテランまで幅広い会員の皆さまにご参加頂ける内容となっています。

1 月 24 日夜には賀詞交歓会も開催され、会員相互の情報交換・交流の貴重な機会となります。今回は、次期日臨技会長の長沢 光章先生も来県されます。臨床検査技師の将来像を大いに語り合いましょう。

【日 時】2026 年 1 月 24 日（土）・25 日（日）14:00～受付

※例年、1 日目に全体会を実施し 2 日目に研究班研修会を開催していますが、今年は 1 日目に研究班研修会となっていますのでご注意ください。

【場 所】ホテル春日居（<https://www.hotel-kasugai.com/>）

【参加費】研修会：無料

賀詞交歓会：技師会員 8,000 円 賛助会員 8,000 円（二人目からは 10,000 円）

※賀詞交歓会参加の技師会員の方は原則実務委員扱いの参加となります。

宿泊：技師会員 10,000 円（朝食付・ツインルーム 2 名使用で一人当たり）

【参加申込】研修会は事前申込不要です。

賀詞交歓会・宿泊を希望される方は、1 月 10 日（土）までに下記 URL からお申込みください。

申込サイト：<https://forms.gle/BMQNFgWx33xfwwby7>

<1月24日(土)>

14:00 受付  
 14:30~16:00 研修会Ⅰ  
 16:15~17:45 研修会Ⅱ  
 18:00~ 賀詞交歓会(会場:1Fセレス)

挨拶:次期日臨技会長 長沢 光章 氏(国際医療福祉大学大学院)

<1月25日(日)>

8:30~8:50 受付(会場:1Fセレス)  
 9:00~9:30 「山梨県における災害と医療体制」

講師:山梨県 福祉保健部

医務課 医療整備担当 主事 後藤 亮太様

9:40~10:10 「避難所における弾性ストッキングの使用と下肢静脈エコー検査」

講師:盛岡市立病院医療支援部臨床検査 千葉 寛先生

10:30~12:30 「災害対策訓練:避難所における弾性ストッキングの使用と下肢静脈エコー検査」

講師:同上

日頃の業務を振り返り、今後の実践につなげるとともに、会員同士のつながりを深める貴重な機会です。  
 多くの会員の皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

➤ 研修会内容

	【1F】	【2F】			【3F】
	セレス	鳳凰1	鳳凰2	鳳凰3	金峰
14:30~16:00	超音波		臨床化学	微生物/公衆衛生	一般
16:15~17:45			免疫血清	生理	輸血

[研修会Ⅰ(14:30~16:00)]

超音波検査研究班 会場 セレス

「乳房超音波検査を深めよう-JABTS 乳房超音波診断ガイドラインに準じて-」

講師:新津 好江(甲府共立病院)

臨床化学検査研究班 会場 鳳凰2

「肝臓の線維化と関連項目~肝線維化マーカー オートタキシンについて~」

講師:栗林 美佳(富士フイルム和光純薬株式会社)

「Reversed CPC」

講師:上田 眞叶(山梨大学医学部附属病院)



微生物検査研究班/公衆衛生研究班 会場 鳳凰 3

テーマ：医療機関と行政との連携～保健所や県庁、衛生環境研究所で行っている業務について～  
「感染症法と行政検査について」

講師：大木 翔平（峡南保健所）

「感染症サーベイランスについて」

講師：大沼 恵（山梨県感染症対策センター）

「山梨県内における下水サーベイランス（下水疫学調査）実施状況」

講師：柳本 恵太（衛生環境研究所）

「新たに始まった感染症発生動向調査（急性呼吸器感染症）について」

講師：大沼 正行（衛生環境研究所）

一般検査研究班 会場 3F 金峰

「尿沈渣フォトサーベイ」

講師：一般検査研究班

[研修会Ⅱ（16：15～17：45）]

血液検査研究班 会場 鳳凰 1

「二級臨床検査士（血液学）を目指す人へ～フォトサーベイを中心に～」

講師：血液検査研究班員

「凝固検査に影響を与える薬剤」

講師：服部 和久（積水メディカル株式会社 学術企画グループ）

免疫血清検査研究班 会場 鳳凰 2

「肝疾患診療向上の為のアンケート結果報告」

講師：深澤 春菜（加納岩総合病院）・濱 暢之（山梨厚生病院）

「甲状腺疾患の検査と診断」

講師：村田 みさと（富士フイルム和光純薬株式会社東日本学術部）

「甲状腺疾患の症例報告」

講師：坂下 智紀（山梨県立中央病院）

生理検査研究班 会場 鳳凰 3

「あらためて確認しよう！心電図検査の基礎と取り方のコツ」

講師：丸山 美咲（甲府共立診療所）

「ホルタ解析の基本から判読のポイント」

講師：人見 政俊（フクダ電子）

輸血検査研究班 会場 3F 金峰

「日直の輸血查・困ったときの考え方」

（ガイドラインに基づく基本の再確認と、現場で迷いやすい症例から学ぶ 90 分）

■ 前半：講義（約 45 分）講師：名倉 豊 先生（東京大学医学部附属病院 輸血部）

形式：講義動画

内容：・赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン解説

■ 後半：症例報告（約 30 分）

症例：中島 敦史(甲府共立病院)・大野 愛(山梨県立中央病院)・花岡 圭太(山梨大医学部附属病院)  
輸血検査業務において判断に苦慮した事例や、日常業務で遭遇しやすい「困ったこと」を中心の内容です。

■ 総合討論（約 15 分）・検査手順の考え方 ・ガイドラインの活用

施設間での違いについて、参加者を交えた座談形式での討論

## 2025 年度 献血キャンペーンのご案内

【日 時】2026 年 2 月 8 日(日) 10:00～16:00

【場 所】イオンモール甲府昭和店 さくら東入口

【目 的】本事業を通し、県民に献血の必要性及び普及に向けた取り組み、および臨床検査技師の認知度向上と理解を深める。また、会員に献血のご協力をお願いする。

【主催】山梨県赤十字血液センター

【共催】一般社団法人 山梨県臨床検査技師会

【内容】献血の啓発グッズの配布、献血者募集

### ～ 献血のお願い ～

少子高齢化の影響により、若年層の献血者はこの 10 年間で約 35%も減少しており献血事業に深刻な影響を与えています。また、冬季は献血者が減少することもあり本キャンペーンに協力することとなりました。今回の活動にご理解いただき、是非、献血のご協力をよろしくお願いいたします。

\*当日は 400 ml の献血のみとなります。男女とも体重 50 kg 以上の方が対象です。

ご協力いただける方は会場にお越しください。

また、スマホアプリより献血の予約が出来ますのでご利用ください。

献血者には生涯教育点数・基礎 20 点を付与いたします。

(会場に検査技師会のスタッフがおりますので、お声がけください。)

問合せ先：甲府市医師会健診・検査センター 松山亜紀子（渉外部）

## 回覧

山梨県臨床検査技師会のみなさまへ  
患者さんのいのちをつなぐ献血にご協力をお願いします。

# 献血のお知らせ

医療機関では97%以上が400mL献血由来の血液を使用しています。  
400mL献血または成分献血にご協力をお願いします。



## 日時

令和 8年 2月 8日 (日)  
10時00分～12時00分  
13時15分～16時00分

## 会場

イオンモール甲府昭和  
さくら東入口

★献血バスでも予約ができます。優先してご案内します★

☆混雑を回避するために予約献血をご利用下さい。

ご予約いただいた方から優先してバスへご案内いたします。

☆献血WEBサービス「ラブラッド」に登録済みの方は  
マイページから予約へ進めます。

☆ラブラッド未登録の方は、こちらからアプリをダウンロードして  
新規会員登録に進んでください。登録後にご予約ください。

☆献血希望日時の3時間前までご予約が可能です。



## 献血方法別の献血基準

献血の種類	成分献血 (献血ルームのみの受付です。)		全血献血	
	血漿成分献血	血小板成分献血		
1回献血量	600mL以下(循環血液量の12%以内)		200mL	400mL
年齢	18～69歳	男性 18～69歳 女性 18～54歳	16～69歳	男性 17～69歳 女性 18～69歳
	ただし、65～69歳の方については、60歳に達した日から65歳に達した日の前日までの間に採血が行われた方に限る。			
体重	男性45kg以上・女性40kg以上		男女とも50kg以上	
年間※採血回数 (1年は52週として換算)	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内		男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内
年間※総採血量 (1年は52週として換算)			200mL献血と400mL献血を合わせて 男性1,200mL以内 女性800mL以内	

※期間の計算は直近の採血を行った日から起算します。



山梨県赤十字血液センター

〒400-0062 甲府市池田一丁目6番1号

TEL 055-251-5891 FAX 055-252-1203





# 献血のご協力について

日頃より献血にご協力いただき誠にありがとうございます。  
お手数ですが、下記のことにつきましてご理解とご協力をお願いします。

## 《服薬について》

お薬の名前が分かるものをご持参ください。  
お薬の名前が分からない場合は、献血をご遠慮いただく可能性がございます。

### ◆当日服用していても献血できる対象薬

- 血圧の薬（血圧がコントロールされている事、また、心臓、腎臓、血管系の合併症がない場合）
- 高脂血症治療薬（コレステロールを下げる薬） ● ビタミン剤 ● サプリメント ● 漢方薬
- 胃腸薬 ● アレルギー薬 ● 花粉症の薬（セレスタミン以外）
- 高尿酸血症治療薬（痛風の薬） など

### ◆当日服用していなければ献血できる対象薬

- 睡眠薬 ● 抗不安薬 ● 市販のかぜ薬 ● 痛み止め など

### ◆服薬中止から3日間は献血できない対象薬

- 抗精神薬 ● 抗菌薬（抗生物質、合成抗菌薬）
- 抗真菌薬 ● 抗結核薬 など

### ◆ご病気の内容や薬の影響のため献血できない対象薬

- 糖尿病治療薬（食事療法のみであれば献血可能） など
- 最終的には、症状や服薬目的等を含め、医師の判断になりますのでご了承ください。

その他のお薬については  
こちらでお調べすることができます！



チャットボットがお答えします！

## 《下記に該当する方は献血をご遠慮ください》

- 体調の悪い方
- 3日間以内に出血を伴う歯科治療（抜歯、歯石除去等）を受けた方。
- 4週間以内に海外から帰国（入国）した方。
- 輸血（自己血を除く）や臓器の移植を受けた方。
- 1ヶ月以内にピアスの穴をあけた方。
- 24時間以内にインフルエンザの予防接種を受けた方。
- 6ヶ月間に産、流産をした方。妊娠中、授乳中の方。

山梨県唯一の献血ルームにも  
是非ご来場ください



Grape

〒400-0032  
甲府市中央2丁目9番21号  
ファース甲府ビル2階  
TEL 055-235-3135

【受付時間】9:30～16:30

（成分献血は15:30まで）

※ 健診業務を一時中断する場合がございます。

【定休日】12月31日・1月1日

「ココリ駐車場」、「パークジャパン」をご利用の際は  
駐車券をお持ちください。



献血についての情報を随時発信中！

◆詳しくはこちら

山梨県赤十字血液センター

検索





# 献血は ラブラッドアプリを ご利用ください

アプリやカードをお持ちでなくても献血の受付は可能ですが、  
次回以降、アプリによる献血のご予約・受付にご協力いただけますと幸いです。  
(献血カード・献血手帳の発行・更新は、令和8年1月4日[日]で終了します。)



＼ご存知ですか？／ 献血Web会員サービス「ラブラッド」

アプリで予約・受付

事前の問診回答

血液検査結果の確認

ポイントが貯まる



※献血Web会員サービス「ラブラッド」とは、日本赤十字社と献血者をつなぐWeb会員サービスです。

## 献血手帳または献血カードをご利用の皆様へ

日頃より、日本赤十字社の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

これまで、献血手帳や献血カードについては、献血者の皆様の献血記録等を記す役割として、長きにわたりご利用いただいて参りました。

その一方で、デジタル化社会の実現に向けて進展している社会情勢に鑑み、日本赤十字社の血液事業においても、令和4年9月に「ラブラッドアプリ」を導入し、献血手帳や献血カードの機能を集約することにより、デジタルを活用したサービスの提供を実現いたしました。

これからも、献血者の皆様に利便性の高いサービスが提供できるように、「ラブラッドアプリ」の更なる利用促進のため、献血手帳と献血カードの新規発行及び更新については、令和8年1月4日(日)をもって終了することといたしました。

献血手帳や献血カードを長年ご愛用いただいております皆様におかれましては、誠に心苦しい限りではございますが、このような事情をご理解いただけますと幸甚に存じます。

今後とも、献血者の皆様にご満足いただけるようなサービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社 血液事業本部

ラブラッドアプリ

# 会員登録 [献血カード表示] 方法

献血経験が  
ある方

平成25年10月以降に  
献血歴がある方



## 1 アプリのダウンロード 下記二次元コードからダウンロードいただけます

iPhoneの方



※AppleおよびAppleロゴは米国  
およびその他の国で登録された  
Apple Inc.の商標です。  
※App StoreはApple Inc.のサービ  
スマークです。  
※Google Play および Google Play  
ロゴは、Google LLCの商標です。

Androidの方



## 2 会員登録 [献血カード表示] 方法

※既に会員登録されている方はstep7の画面をご提示ください

step 1



アプリを起動して、ラブラッド機能の利用する  
を選択。アプリ紹介画面を閲覧して、新規登  
録ボタンを押す。

step 2



献血者コード、生年月日、  
メールアドレスを入力。利  
用規約に同意して、次へ。

step 3



登録情報をご確認いた  
だき、送信するボタンを  
押す。

step 4



仮登録完了のお知らせが  
入力されたメールアドレスに  
届くので、記載されて  
いる「認証コード」を入力。

step 5



パスワード設定画面  
にて半角英数字記号  
8～16文字入力。

step 6



よく献血される地域を  
選択して、登録ボタン  
を押す。新規登録完了  
となります。

step 7



献血される際は、  
ログイン後TOP画面  
をご提示ください。



# 山梨県医師会精度管理調査報告会のご案内

山梨県医師会精度管理調査報告会を現地開催します。

下記日程で開催しますので各施設1名以上の参加をお願いいたします。

【日 時】2026年2月6日（金）18:00 受付 18:30~20:30 報告会

【会 場】 山梨大学医学部臨床小講堂

【参加費】 会員：無料 非会員：5000 円

**【生涯教育点数】** 基礎：20 点

【内容】 临床化学、免疫血清、微生物、血液、一般、输血



主催(一社)山梨県臨床検査技師会

若梨部研修会

# 若手技師 交流を深める会

開催日時

2026

2.28 sat

15:30-19:30

(受付15:15-)



**内容** ①グループワーク ②意見交換会(ビンゴ大会開催)

**場所** ①甲府共立病院南館2階会議室 ②甲府駅前飲食店

**対象** 35歳以下の技師

**持ち物** 筆記用具のみ(服装は自由)

**参加費** 意見交換会の参加者は  
当日に現金2,000円を徴収します

**特典** 生涯教育点数 基礎20点

定員  
**20**名  
(先着順)

申し込みはQRコードまたはURLから

受付期間: **1.1thu~2.8fri**

<https://forms.gle/d13q133xzRk1tkhj7>



国立甲府病院研究検査科 北澤里奈

**連絡先**

✉ [kitazawa.rina.wf@mail.hosp.go.jp](mailto:kitazawa.rina.wf@mail.hosp.go.jp)

☎ 055-253-6131(内線:7123)

**絶賛メンバー募集中!!**

実行委員に興味ある方、交流を深めたい方…  
お気軽に連絡ください!



〔車でお越しの方〕

病院向かいの立体駐車場を使用してください。

※1階駐車場は使用禁止です。2階以上の駐車場を使用してください。

※駐車券を無料化処理するため、車の中に忘れないようにしてください。



【会場】甲府共立病院 南館2階会議室



## 〔会場への行き方〕

- 1、立体駐車場から病院に向かって左手に進む。  
※車通りが多いため、横断歩道を使用してください。



- 2、病院南側の救急車出入口通路を右へ。そのまま建物の間を直進。



- 3、建物の間を直進し、左手へ。南館入口から建物に入り、エレベータで2階へ。



\*\*\*\*\*

**2025 年度 日臨技 首都圏支部・関甲信支部研修会**  
**「第 31 回 日臨技 首都圏支部・関甲信支部免疫血清検査研修会」**

\*\*\*\*\*

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 首都圏支部・関甲信支部  
実務担当技師会：千葉県臨床検査技師会

【テーマ】 自信を高める検査のポイント

【日 時】 2026 年 1 月 18 日（日）12 時 00 分～16 時 40 分

【場 所】 千葉市生涯学習センター2 階 ホール（千葉市中央区弁天 3-7-7）

アクセス：千葉駅より徒歩 10 分

【定 員】 250 名

【点 数】 専門教科 20 点

【受講料】 会員、賛助会員：3,000 円 非会員：6,000 円 学生：500 円

【申込期間】 2025 年 12 月 1 日（月）～2026 年 1 月 8 日（木）

【申込方法】 ①会員：日臨技 HP の会員専用ページ「事前参加申込み」よりお申込みください。

②賛助会員・非会員・学生：事務局（chiringi.kagaku@gmail.com）まで、  
「研修会名・氏名・フリガナ・所属・受講料区分（賛助会員・非会員・学生）」  
をメールでお送りください。

【支払い方法】 ①会員：事前参加登録時にクレジットカード決済

②賛助会員・非会員・学生：お申し込み後にご案内します。  
お支払いいただいた受講料は、原則返金いたしません。

【内 容】

講演 1 「マイクロピペットの正しい使い方」

講師：高田 真樹 先生（エッペンドルフ株式会社 マーケティング部）

講演 2 「なぜ血中薬物濃度(TDM)の検査が必要なの？ ～基礎から最新情報まで～」

講師：福田 雅之助 先生（H.U.フロンティア株式会社 テクニカルサポート課）

講演 3 「甲状腺の基礎と最近の話題」

講師：岸本 麻紀子 先生（東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部）

講演 4 「メディカルスタッフのコミュニケーションを考えるー聴くこと、伝えることを中心にー」

講師：有沢 孝治 先生（東海大学 文化社会学部 心理・社会学科 教授）

講演 5 「免疫検査の特徴と注意点 ～ピットフォール事例の解析を中心に～」

講師：阿部 正樹 先生（島津ダイアグノスティクス株式会社 顧問）

（前東京慈恵会医科大学附属第三病院 中央検査部）

【研修会事務局】

〒292-8535 千葉県木更津市桜井 1010 Tel：0438-36-1071（代表）

国保直営総合病院君津中央病院 臨床検査科 淵上 孝一

Email：chiringi.kagaku@gmail.com

\*\*\*\*\*

令和7年度 日臨技関甲信支部・首都圏支部研修会  
「第35回関甲信支部・首都圏支部合同一般検査研修会」開催案内

\*\*\*\*\*

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 関甲信支部  
実務担当技師会：長野県臨床検査技師会

【テーマ】「検査結果から病態を読み取ろう」

【日 時】令和8年2月14日（土）12：30～ 15日（日）14：25

【場 所】信州大学医学部保健学科棟北校舎（1階 大講義室、2階 実習室）

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

【定 員】 80 名

【受講料】 9,000 円

【申込方法】日臨技ホームページの会員専用サイト（参加申請）からお申込みください。

参加費は事前参加申し込み時でのクレジット決済となります。

賛助会員は研修会事務局へメールでお申込みください。

【申込期間】令和7年 11月 7日（金）～ 12月 12日（金）令和8年 1月 9日（金）

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【生涯教育点数】専門教科 30 点

※ 認定一般検査技師 認定更新指定研修会申請予定

【日 程】

≪1日目≫2月14日（土）

12：00 受 付

12：30 開講式／オリエンテーション

12：45～14：45

講演1『RCPC 10代女児 浮腫み、関節痛を主訴に前医を受診後、精査・加療のため当院へ転院』

講師：信州大学医学部附属病院 臨床検査部 松本 剛 先生

事例回答者：長野赤十字病院 検査部 小林さくら 先生

日本大学病院 臨床検査部 服部 亮輔 先生

14：55～15:55

講演2『尿検査で診断する難病 ～ファブリー病の病態、治療、at risk 者の先制医療～』

講師：信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センター

信州大学医学部附属病院 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科 中村 勝哉 先生

16：05～17:20

講演3『尿沈渣検査は“リスクフリー腎生検”になり得るか？

－非侵襲的検査としての尿沈渣の可能性と限界－』

講師：新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科 横山 貴 先生

17：20～17：30 1 日目終了 事務連絡

18:45 懇親会



《2日目》2月15日（日）

8：30 受 付

9：00 オリエンテーション

9：05 尿沈渣・体腔液鏡検実習

12：20 昼休憩

13：05 オリエンテーション

13：10 尿沈渣・体腔液鏡検実習

14：10 閉講式

14：25 2 日目終了

#### 【懇親会の案内】

日 時：令和8年2月14日（土）18：45～21：00

場 所：ゾンネブルーメ（<https://sonnenblumen.jp/>）

参 加 費：5,500 円

（当日現金でお支払いください。なるべくお釣りのないようにご用意 お願いいたします。）

定 員：60 名（先着順）

申込方法：研修会事前申込時に懇親会参加の事前設問にて参加の有無を回答してください。

申込締切：令和8年 1月 9日（金）

懇親会キャンセルのご連絡は令和8年2月7日（土）までに事務局までご連絡ください。

研修会事務局

〒390-8621 長野県旭 3-1-1

信州大学医学部附属病院 臨床検査部 向井 早紀

Tel：0263-37-2801 Emai：wakasaki@shinshu-u.ac.jp

緊急連絡先：申込者へ別途ご連絡いたします。



## 【ご報告】

### 「2025 検査と健康展」報告

渉外部 松山亜紀子

12月7日(日)、小江戸甲府花小路こうふ亀屋座にて開催された「2025 検査と健康展」について報告いたします。

#### ●高校生企画

山梨県内高校：5校      高校生：10名      保護者：5名

- ・超音波検査：「エコーで何が見えるかな？」水枕の中身を当てる体験
- ・輸血検査：自分の血液型を調べる体験（ランセットとスライド法）
- ・若梨部：相談コーナー
- ・検体採取と模擬採血

#### ●保護者企画

臨床検査技師についての進路相談会（グループ形式）

#### ●一般来場者健康チェック

来場者 82名

- ・骨密度測定
- ・血管年齢測定
- ・臨床検査専門医による検査相談



今年は場所を変えて、甲府の新しい観光スポットである、『甲府花小路 こうふ亀屋座』で開催しました。また、高校生臨床検査技師体験と一般来場者健康チェックを同時進行し、半日で終わるように形式を変えて行いました。高校生企画は超音波検査研究班と輸血検査研究班にご協力いただき、また今回新たに検体採取と模擬採血の実習を取り入れ、臨床検査技師についてより一層理解が深められる場となったと思います。

一般来場者企画では、観光地内の施設だったので、県外からの来場者が半数以上を占めました。12月に入り気温が低くなったこともあり、いつもの日曜日より人通りが少ないということでしたが、82名の方が来場してくださり、大変賑わいのあるイベントとなりました。臨床検査技師を身近に感じ、病気予防と健康への意識を高めていただくことができたと感じています。

今回多くの皆様のご協力で開催する事ができ、大変感謝申し上げます。

来年もこの会場で、より一層充実した健康展が開催できるように渉外部ならびに公益事業委員一同、努めてまいりたいと思います。引き続き皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

## 検査と健康展に参加して

山梨大学医学部附属病院 渡邊 桜子

12月7日、甲府花小路こうふ亀屋座で検査と健康展が開催されました。高校生企画と来場者企画を行い、私は血管年齢測定検査のボランティアとして参加しました。今年は会場が駅周辺になったことで、地元の方だけでなく、駅利用者や観光客にも参加してもらうことができました。血管年齢測定検査は従来の血圧計と同様に測定ができるので、その簡便さに驚かれた来場者も多く、検査をきっかけに、検査技師の業務について知ってもらえる機会になったと思います。また、検査結果に安心し、来場者が笑顔を見せてくれてことも心に残っています。血管年齢測定をすることで、生活習慣病のリスクや予防への意識を高めるきっかけにもなったと思われます。

今回、検査ボランティアを経験したことで、検査を受ける方それぞれの思いに配慮しながら対応することの大切さを学びました。この経験を日々の業務にも活かしていきたいと思います。



輸血研究班



若梨部企画





**超音波研究班**



**検体採取と模擬採血**



**骨密度測定**



**血管年齢測定**

## 令和7年度 第6回定例部局長会議 議事録

日時：令和7年11月20日（木）18：30～20：15

場所：山梨県立中央病院 2F 第2会議室

### 開会の言葉

山口副会長の挨拶にて、18：30より開会

コロナやインフルが増えてきています。体調管理には気を付けてください。

### 会長あいさつ

- ・日臨技会長選挙が行われます。投票率を上げるためにも各会員投票をお願いします。
- また、一都八県では長沢先生を応援していくので、投票の際はご協力をお願いします。
- ・大澤理事が県政功績者表彰を表彰されたことを報告された。

### 議題

#### （1）渉外部より

##### ●検査と健康展について ＊松山渉外部長より

別紙資料を元に当日の参加者やスケジュールについて報告された。

運営マニュアルについては現在作成中。

##### ●肝疾患啓発イベントについて ＊堀田渉外副部長より

日時：2025年11月16日（日）195名が参加された。来年度も開催するので協力をお願いされた。

多数の参加者が来たが、来年度も同規模ですのか先着順で人数制限をかけるのかは今後検討する。

##### ●施設登録について ＊松山渉外部長より

「こころの発達支援センター」より施設登録の依頼がきた。求人依頼の募集をしたいので、早めに登録していただきたい。

→理事メールで承認してもらう。承認され次第、報告する。

#### （2）広報部より ＊五味広報部長より

##### ●梨臨技ニュース掲載内容について

- ・検査フォーラムの開催内容を掲載したいので、現状の決定事項を報告してほしい。
- ・1月に新年の挨拶を掲載するので、各役員は12月15日までに新年の挨拶を送ってほしい。
- ・広報のメールなど届いていない人がまだ何人もいる。（大半は携帯のキャリアメール）  
届いていない人は登録アドレスの変更をお願いする文章を掲載するようにする。

##### ●Q&Aについて

Q&Aは来年度で終了することとなっている。拡大理事会で担当の研究班には早めに送ってもらうようお願いする。



(3) 情報管理部より   \* 古屋情報管理部長より

●Zoom 更新について

前回の理事会で承認されたので 12 月 1 日より更新することを報告された。

●メールアドレスについて

リース契約した会計と学術の PC についてメールアドレスを設定したことを報告された。

(4) 学術部より       \* 杉浦学術部長より

●検査フォーラム（研究班企画）について

- ・11 月 5 日に後期班長会議を開催した。今回は一日目（土）に研究班企画を開催する。  
各研究班に研修会内容の検討をお願いした。
- ・当日の部屋割りやスケジュールについて確認を行った。

(5) 組織部より       \* 古屋組織部長より

●タスクシフトについて

2 月 23 日開催。12 月 20 日から募集開始。今回は県内だけでなく県外からも参加可能となっている。  
早めに募集締め切りになってしまうことが予想されるため、できるだけ県内の技師が参加できるよう周知する。

●検査フォーラム（災害対策）について

現在検討している当日のスケジュールや実習の内容について報告された。

→講義 1 時間、実習 2 時間で検討。実習は弾性ストッキングとエコーの実習を予定している。

(6) 事務局より

●拡大理事会について   \* 前島事務局長より

日時：2025 年 12 月 12 日 18 時 30 分～

場所：甲州屋台 酔録劇場

参加人数を今月中には報告するため、出欠席の報告を早めにしてほしいことを報告された。

●都道府県リーダー研修会について   \* 渡邊庶務部長より

別紙資料を参照に現状について報告された。

→今年は全国から参加者を集めての育成研修会は開催しておらず、会長が変わったことで日臨技としての方針も定まっていない状況。梨臨技での開催は、今年度は中止することとした。

## (7) その他

### ●総会について ＊前島事務局長より

今年度は県学会が開催されないため、総会の開催日程を決定したい。

日時:2026 年 3 月 15 日 (日)

会場:山梨県立中央病院

→上記日程及び会場で開催予定とした。

### ●人材育成研修会について ＊小川副会長より

日時:2026 年 2 月 14 日 埼玉県で開催されるため、参加者を決めたい。

→参加人数及び参加者を決めた。

### ●HIV/STI 事業について ＊松山渉外部長より

去年、今年とヴァンフォーレ最終戦でオーロラビジョン放映している。

以前はティッシュ配りをしており、活動するための予算もとっている。

来年度以降、ティッシュ配りを再開したほうがいいか質問された。

→来年度以降どうするかは、渉外部で話し合い決定することとした。

### ●支部学会について ＊山口副会長より

実行委員の会議費や実務委員費の集計を進めている。集計結果をメールで送るので各実行委員は確認してほしい。

## 閉会の言葉

河合副会長より閉会の言葉をいただき 20:15 に閉会となった。

支部学会は終わりましたが、この後もイベントや事業が続きます。

大変かと思いますが、ご協力よろしくお願いします。



## 【求人情報】

山梨県立こころの発達総合支援センター	
就業場所※	<p>所在地 : 〒400-0851 甲府市住吉二丁目1-17（子どものこころサポートプラザ内）</p> <p>施設名 : 山梨県立こころの発達総合支援センター</p> <p>系列施設への転勤の有無：なし</p> <p>受動喫煙防止措置：あり（屋内禁煙）</p>
募集内容※	<p>勤務形態 : 会計年度任用職員</p> <p>採用人数 : 1名</p> <p>業務内容 : 臨床検査（血液、尿、心電図、脳波、聴覚等） 医療事務業務補助・診療補助 研究補助（生理検査等） 他</p> <p>契約期間 : 面接・採用～年度末まで（更新あり）</p> <p>試用期間 : 採用から1ヶ月</p> <p>就業時間 : 午前9時～午後5時（相談に応じます）</p> <p>休憩時間 : 1時間（正午～午後1時）</p> <p>休日 : 土日祝日・年末年始</p> <p>時間外労働：なし</p> <p>賃金 : 県の基準による（8,340円／日～10,104円／日）</p> <p>加入保険 : 雇用保険、健康保健、厚生年金</p>
募集者の 連絡先※	<p>住所 : 甲府市住吉二丁目1-17</p> <p>TEL : 055-288-1695 担当者：次長 佐藤</p>
募集期限※	令和7年11月末～令和8年夏頃迄
その他事項	<p>・週一日勤務から週五日勤務まで、勤務条件については、ご希望に応じて柔軟に対応します。</p>
<p>会員の皆様へ：この求人情報は会報に掲載し、入会時に登録いただいたメールアドレスに配信しています。求人情報の募集期限内であっても梨臨技HP上に求人情報が無い場合は募集終了となります。</p>	

公益財団法人 山梨県健康管理事業団	
就業場所※	所在地 : 〒400-0034 甲府市宝1丁目4-16 施設名 : 公益財団法人 山梨県健康管理事業団 系列施設への転勤の有無: なし 受動喫煙防止措置: 建物内・敷地内禁煙
募集内容※	勤務形態 : パート職員 採用人数 : 5名 業務内容 : 巡回健診における看護師・臨床検査技師業務全般 契約期間 : 定めなし 試用期間 : なし 就業時間 : 7時～13時 健診会場により就業時間の前後あり 休憩時間 : 30分 休日 : 週休二日制、土日のみの勤務可 時間外労働: なし 賃金 : 時給 1,550円 加入保険 : 雇用保険、労災保険
募集者の 連絡先※	住所 : 400-0034 甲府市宝1丁目4-16 TEL : 055-225-2805 担当者 : 検査係 水地 清美
募集期限※	2026年1月1日～随時
その他事項	※ 週の所定労働時間により加入保険は異なります。 ※ 通勤手当は距離に応じて1日200円～300円です。 ※ 週1日から勤務、または土・日のみ勤務も可能です。 ※ 有給休暇は法定通り付与します。
会員の皆様へ: この求人情報は会報に掲載し、入会時に登録いただいたメールアドレスに配信しています。求人情報の募集期限内であっても梨臨技HP上に求人情報が無い場合は募集終了となります。	



公益社団法人山梨勤労者医療協会甲府共立病院	
就業場所※	所在地 : 〒400-0034 施設名 : 公益社団法人山梨勤労者医療協会甲府共立病院 系列施設への転勤の有無 : あり 受動喫煙防止措置 : 敷地内全面禁煙
募集内容※	勤務形態 : 正規職員 採用人数 : 4名 業務内容 : 全般、検体検査、生理検査業務等 契約期間 : 試用期間 : 3ヶ月 就業時間 : 8時50分～17時10分 (土曜日8時50分～13時00分 第四土曜日除く) 休憩時間 : 12時30分～13時30分 第四土曜日、日曜日、祭日 休日 : 第四土曜日、日曜日、祭日 時間外労働 : あり(遅番、当直、休日出勤) 賃金 : 職員給与規程に基づき支給 加入保険 : 記載事項なし
募集者の 連絡先※	住所 : 山梨県甲府市宝 1-9-1 TEL : 055-226-3131 担当者 : 検査室 小川賢二
募集期限※	2026年3月迄
その他事項	【資格要件】既卒者、新卒者、来年度卒業見込み
会員の皆様へ：この求人情報は会報に掲載し、入会時に登録いただいたメールアドレスに配信しています。求人情報の募集期限内であっても梨臨技HP上に求人情報が無い場合は募集終了となります。	

